

## 上尾市市民活動支援センター情報紙



# むすびん

令和2年  
7月  
第37号

〒362-0075 上尾市柏座一丁目1番15号  
TEL : 048-778-1810 FAX : 048-778-1820 E-mail : s53500@city.ageo.lg.jp

## 市民活動体験教室『はじめての一步』は一年が経ちました!

「『市民活動』って、よく耳にするけれど、何をすればいいのかわからない」……市民活動支援センターでは、平成31年度 市民活動体験教室『はじめての一步』として3つの教室を開催しました。

小さなことでも市民活動のはじめの一步。あなたも、自分の好きなことや趣味など、仲間を募って広げてみてはいかがでしょうか。この教室は、令和2年度も開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

★昨年度の第1回は、7月27日(土)、夏休みの自由研究にもなる「親子で体験 スズムシの声を広めよう」を開催しました。「上尾スズムシの会」の皆さんから、スズムシの特徴や飼育の仕方など、スズムシの魅力を学びました。8月4日(日)には、同会主催による頒布会が富士見小学校において行われ、180人の参加者で大変盛り上がりしました。

★第2回は、12月14日(土)、「男性のための子育て応援講座」を「NPO法人彩の子ネットワーク」の皆さんの協力により開催しました。「子ども服の交歓会」や「保育ボランティア」など活動内容の紹介や、子どもに関わる楽しみ方を学びました。

★第3回は、令和2年2月23日(祝)、「ひねり竹とんぼ作り指導者講習会」を「アッピー竹とんぼクラブ」の皆さんからマンツーマンの指導で竹とんぼ作りに挑戦しました。その後、出来上がった竹とんぼを一齐に飛ばし、楽しい講座となりました。



第1回「スズムシの声を広めよう」



第2回「男性のための子育て応援講座」



第3回「ひねり竹とんぼ作り指導者講習会」

### 市民活動体験教室「はじめての一步」第4弾! (令和2年度・第1回) 『紙ヒコーキ作り教室』 ご参加ください

紙ヒコーキの作り方・飛ばし方を学び、昔懐かしい紙ヒコーキの面白さや楽しさを再び思い出してみませんか?

そして紙ヒコーキを通じて、子どもたちとの交流を楽しみませんか!

日時: 9月5日(土) 10時~11時30分

場所: 市民活動支援センター会議室

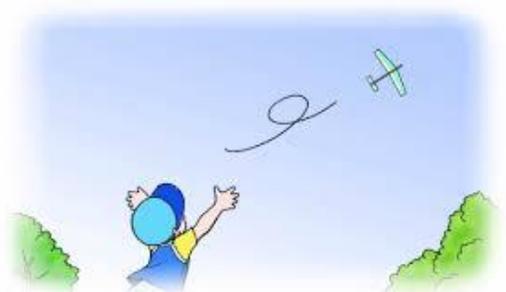
対象: どなたでもOK (お子様同伴も可)

定員: 10名 (8月1日(土)より申込み先着順)

参加費: 30円 (当日集金)

講師: 上尾紙ヒコーキクラブ指導者

問合せ・申込: 市民活動支援センター



【出来るだけ遠くまで飛ばそう!】

※ 市民活動支援センターでは、今後開催予定の『はじめての一步』の講師を募集しています。

# 協働のまちづくり通信

令和2年度『上尾市協働のまちづくり推進事業』は、新型コロナウイルス感染予防対策に伴う活動制限が強られるなか、1団体から応募がありました。6月24日(水)、市民活動支援センターで開催された「上尾市市民活動推進協議会」で選考が行われ、採択されました。



【協議会の様子】

団体名：上尾地域リハビリテーションネットワーク  
事業名：いつまでも元気な高齢者を目指す～体操で繋がろう！～  
テーマ：外出自粛下における高齢者の引きこもり  
～筋力低下などによる転倒防止～  
所管課：高齢介護課  
内容：新型コロナウイルスの感染拡大を受け、今まで行ってきた健康教室などの開催の形態を見直していく必要があり、市と協働で今後の支援を考えていく。

## 協働（きょうどう）って何？？？



協働とは？

経験や立場が異なる市民（市民活動団体）と市（行政）が共通の目標や目的に向かって、対等な立場で協力して事業に取り組むことです。

協働のまちづくりとは？

市民（市民活動団体）と市（行政）が力を合わせて行政施策や事業に取り組み、地域の課題を解決し、より良いまちづくりにつなげようというのが、協働のまちづくりです。

現在の課題は？

市民生活の中でも複雑な問題が山積みしており、行政だけでは対応が難しいケースが多くなってきています。  
市民生活の中には、行政の手の届かない施策と施策の狭間に隠れている市民のニーズがあり、きめ細かく対応できる市民活動は、皆がいきいきと暮らすために必要不可欠なものになっています。

【メリット】

◇市民活動団体等

- ・団体活動の活性化
- ・地域力の向上
- ・社会的な信用や認知度の向上

♡協働のパートナー♡



【メリット】

◇市（行政）

- ・市民のニーズへの対応
- ・事業や業務の見直し
- ・まちづくり支援

「みんながいきいきと幸せに暮らせる 市民活動のまち あげお」

～一人ひとりが活躍できるまちづくり～

※第3次上尾市市民活動推進計画 基本理念

※第5次上尾市総合計画 後期基本計画 「まちづくりの基本理念」協働・自立・共生・独創

# センターの新型コロナウイルス対策

## センターご利用の皆さまへ

市民活動支援センターは、新型コロナウイルス感染予防対策のため9 1日間もの長期に渡り休館し、皆さまには大変ご不便をおかけしましたが、6月2日(火)から再開しました。

ご利用の際は、感染症拡大予防のため、当面の間、下記のとおりご協力をお願いします。

- ◆マスクを着用しましょう。
- ◆体調がすぐれないときや、発熱しているときは、ご利用をお控えください。
- ◆利用後は、所定の報告書にご記入のうえ、受付にご提出ください。

<b>印刷室</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・作業は、1団体2人程度で、手短に。</li><li>・事前予約された人のご利用を優先します。 <small>先に作業されている人がいる場合、少しの間お待ちいただくことがあります。</small></li></ul>	<b>会議室</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ご利用は、概ね15人以内で。「密」を避ける。</li><li>・換気を心がけましょう。出入口を開放してください。</li></ul>
<b>サロン</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ご利用は、4人程度で。</li></ul> 	<b>パソコン</b> (市民開放端末) <ul style="list-style-type: none"><li>・ご利用は、概ね1時間以内で。</li></ul> 
<b>給湯室</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ご利用は、ご遠慮ください。</li></ul> 	<b>スリッパ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・使用済みのスリッパは専用の箱に入れてお帰りください。</li></ul> 

## コロナ禍の今、私たちができること

新型コロナウイルスが、私たちの日常を一変させてしまいました。「新しい生活様式」に対応しながら、いま私たちにできる小さな支援を考えてみました。

### ◆不要不急の外出を控えめにする

- 「なぜ」家にいる必要があるかを理解し、そして自分だけでなく、周りの人にも必要なことだと伝えてみる。

### ◆買いだめの誘惑に負けない

- 必要以上に買わない、買いだめを控えることによって、流通や地域社会の負担を減らすことができる。

### ◆大きな影響を受けた地域のビジネスを支援する

- 可能な限り、近所の店やサービスを利用する。

### ◆第一線で働く人にメッセージを送る

- 自らをリスクに晒しながら他の人たちのために働き続けている多くの人たちに、感謝の気持ちを届ける。

### ◆裁縫ができるなら、マスクを作ってみる

- 必要な人に差し上げれば、不足を補う一助になる。

### ◆フードバンクに寄付をする

- 近くのフードバンクを探して、寄付をする。

### ◆疎遠になっている人たちに連絡をする

- 「調子はどう？」だけでも、人と繋がることで、お互いがポジティブになれる。

### ◆やりたいこと・できることを見つける

- 『人生100年時代の楽しみ方研究所』(by埼玉県共助社会づくり課)のワークシートにチャレンジしてみる。
- <http://kyojo.saitamaken-npo.net/100lab/sample-2.html>

# イベント・ボランティア掲示板

※掲載中のイベントは中止になることがあります。事前にお問い合わせください。

## ■上尾市つどいの広場『あそぼうよ』が移転!! ■

令和2年7月1日(水)、「上尾市つどいの広場『あそぼうよ』」が文化センター近くの根貝戸団地内、駅前通り沿い店舗に移転しました。

『あそぼうよ』は、0～2歳の子供を中心に、乳幼児とその養育者が対象の、地域の子育て支援の拠点です。

問合せ：

認定NPO法人

彩の子ネットワーク



## ■今年もスズムシ さしあげます! ■

「虫の声を聴く」文化は平安時代からの日本独自の文化です。虫の声を楽しみ、癒しを感じていただくことを願って、鈴虫の無料頒布を4回行います。

①7月26日(日)：上尾市文化センター(入口付近)

②8月2日(日)：富士見小学校(体育館付近)

③8月9日(日)：ショーサンプラザ(正面入口)

④8月23日(日)：さいたま水上公園(プール入口付近)

※時間はすべて、10時～12時

※鈴虫容器、またはレジ袋を持参

※マスク着用をお願いします。

問合せ：上尾スズムシの会

渡邊さん 090-2178-0626



## 令和2年度公開講座 「知りたい! SDGs」を開催します!

日時：令和2年10月7日(水) 13時30分～16時

場所：上尾市文化センター201集会室

対象：市内で市民活動・地域活動をしている人、関心がある人

定員：40名(9月1日(火)より申込み先着順)

参加費：無料

講師：西海 洋志さん(聖学院大学政治経済学部准教授)

問合せ・申込：市民活動支援センター

◎今、話題のSDGsって何?

◎市民活動とどう関係しているの?

◎これからどうなるの?

◎自分たちは何をすればいいの?

知りたい!  
SDGs



◆編集後記◆ 新型コロナウイルスも心配ですが、これからの季節、熱中症にも十分注意しましょう。暑い中のマスク着用は、正直辛いですね。屋外では、人と十分な距離(2m以上)を確保できればマスクをはずしてもいいのだとか。こまめな水分補給も大切ですので、当センター会議室をご利用の際は、水筒やペットボトルなど飲み物の持ち込みはOKです。(雪・明・隆)

皆さまからのイベント、ボランティア情報をお待ちしています!

### ◎編集・発行 上尾市市民活動支援センター

開館日：火～日 午前9時～午後9時(日曜は午後5時迄)

休館日：毎週月曜、火～金の祝日、年末年始

電話：048-778-1810 ファクス：048-778-1820

Eメール：s53500@city.ageo.lg.jp

ホームページ：www.city.ageo.lg.jp/soshiki/s53500/

Twitter：@Ageo\_shiminkatu

第3次上尾市市民活動推進計画

検索



TwitterのQRコードです。  
是非、アクセスしてください!

### 【案内図】



情報紙タイトル“むすびん”は、「結ぶ」と「お便り」を合わせており、人、市民活動団体、市などを結びつきたいという思いを含めています。